

稲作情報(Vol.3)

令和4年6月22日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

4～6月中旬の気象経過

○4月の気温は、中旬、下旬に平年を下回って推移したものの、4月全体の平均低温は、平年を上回りました。日照時間、降水量は、平年より多くなりました。

○5月全体の気温は、平年を上回りました。日照時間は中旬に寡少となったものの、全体としては平年を上回りました。降水量少なくなりました。

○6月の月上旬平均気温は平年よりも低く、中旬の後半は平年を上回りました。日照時間は平年を下回り、降水量は断続的な降雨があり平年より多くなりました。東北地方南部の梅雨入りは、平年と比べて3日遅い6月15日となりました。

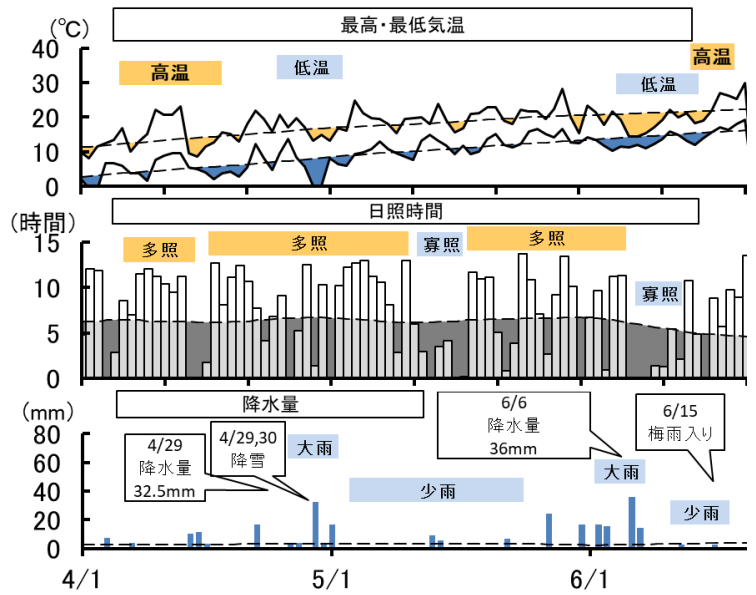


図1 気象経過(アメダス石巻)

表1 気象経過 (アメダス石巻)

	平均気温			最高気温			最低気温			日照時間			降水量		
	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	比(%)	本年	平年	比(%)
4月	10.4	9.6	0.8	15.4	14.1	1.3	5.4	5.5	-0.1	226.9	193.3	117	98.5	86.2	114
5月	15.3	14.5	0.8	19.8	18.7	1.1	11.7	11.0	0.7	221.3	196.0	113	79.5	96.8	82
6/1～10	14.9	17.1	-2.2	18.4	21.0	-2.5	12.2	14.1	-1.9	42.5	61.4	69	83.5	27.1	308
6/11～20	18.9	18.3	0.6	23.1	21.9	1.3	15.6	15.6	0.0	69.9	49.3	142	6.5	36.2	18

今後の気象経過

○1か月予報 令和4年6月16日気象庁発表抜粋

表2 向こう1か月の天候の見通し(6/18～7/17)

地域	平均気温	降水量	日照時間
東北地方	低10 並30 高60% 高くなる見込み	少20 並40 多40% 平年並または多い見込み	少40 並40 多20 平年並または少ない見込み

最新の気温の見通しは2週間気温予報(毎日更新)をご覧ください。



水稻の生育状況(6月20日現在)

< 生育は平年並みに回復してきている。 >

表3 生育調査ほの調査結果(6月20日現在)

品種	調査ほ場	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (SPAD値)					
		前年比 (%)	平年比 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)				
ひとめぼれ	石巻広渕	33.7	74%	90%	503	85%	107%	8.4	-0.3	-0.6	43.0	-0.1	+1.7
	東松島小松	33.7	75%	87%	413	79%	76%	8.5	0.0	-0.5	41.2	+0.4	-0.9
ササニシキ	石巻寺崎	33.3	82%	94%	528	85%	113%	8.3	0.0	-0.2	42.5	+2.9	+3.5
	石巻稲井	27.0	74%	83%	282	59%	74%	7.9	+0.3	-0.4	40.9	+0.4	+1.8
だて正夢	東松島小松	42.1	81%	92%	373	64%	82%	8.3	-0.9	-0.6	43.9	-0.1	+0.6
金のいぶき	石巻蛇田	30.4	61%	71%	312	48%	59%	8.5	-1.6	-1.0	40.1	-1.3	-2.1

注) 平年値は過去5か年の平均 葉数の前年差及び平年差の「+」は多い, 「-」は少ないを表す。

乾田直播調査ほの生育状況(6月20日現在)

◎ 茎数, 葉数は, 北上ほ場を除き, 平均を上回る生育となり, 概ね順調に生育しています。

表4 乾田直播調査ほの生育状況(6月20日現在)

品種	調査ほ場	播種日 (月/日)	苗立数 (本/m ²)		草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (SPAD値)								
			前年差 (日)	平年差 (日)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)							
ササニシキ	北上	3/26	-14	-13	136	111%	121%	32.3	98%	108%	318	62%	81%	6.8	-0.7	-0.7	39.1	+3.1	+1.5
ササニシキ	河南	4/3	0	0	144	120%	101%	34.5	110%	109%	432	104%	123%	7.3	+0.1	+0.5	38.0	+1.6	+2.7
ひとめぼれ	桃生	4/8	+13	-3	145	167%	118%	30.5	94%	98%	677	108%	203%	7.5	-0.1	+0.7	41.5	+4.0	+3.5

注) 平年値は過去5か年の平均

播種日, 葉数の前年差及び平年差の「+」は遅い又は多い, 「-」は早い又は少ないを表す。

「ササニシキ河南」の平年値は過去3か年の平均

「ひとめぼれ桃生」の平年値は生産者と品種が同じで, ほ場が異なる5か年の平均値

全てのほ場でR4年のほ場は, 3か所ともR3年と異なる。

今後の管理

1 水管理

◎ 目標有効茎数を確保したら早めに中干しを実施しましょう(目標有効茎数は表5を参考にしてください)。中干しは7~10日間程度で, 土の表面に軽くひび割れが入り, 歩くと軽く足跡が残る程度が目安です。

なお, 実施は各土地改良区の揚水停止期間を確認し, 計画的に水管理を行いましょう。

表5 品種別の目標有効茎数

品種	移植栽培での目安	
	m ² あたり茎数 (本/m ²)	田植機栽植密度ごとの 1株当たり本数(本/株)
ササニシキ	480～510	50株/坪 32～34
		60株/坪 26～28
ひとめぼれ	410～460	50株/坪 27～30
		60株/坪 23～25
まなむすめ	390～440	50株/坪 26～29
		60株/坪 21～24
だて正夢	350～400	60株/坪 19～22
		70株/坪 17～19
金のいぶき	440～490	60株/坪 24～27

※宮城の稲作指導指針（基本編）平成31年3月

◎ 復元田などで倒伏が心配される場合には、分げつ期における深水管理が有効です。分げつ期に深水とすることで茎数の増加を抑制することができます。ただし、深水管理によって表層はく離が発生しやすくなるので注意しましょう。

なお、表層はく離対策としては、浅水管理や日中落水管理が有効です。

◎ 有機物を多用している水田などで、土壌からガスの発生が見られる場合には、中耕や一時的に落水するなどして土壌中に酸素を供給し、根の障害を防ぎましょう。

【今後の水管理のポイント】

＜移植栽培＞

□ 復元田など過繁茂となりやすく、倒伏が心配されるほ場では、

➡ 一般ほ場より中干し開始の時期を早める。

□ 大区画ほ場や排水不良田では、

➡ 溝切りを行い、排水を促す。

＜直播栽培＞

□ 乾田直播栽培では、中干しは不要です。

➡ 常時湛水管理として下さい。

□ 湛水直播栽培などにおいて、必要茎数を確保できないほ場では、

➡ 揚水停止直前に湛水し、必要茎数を確保してから強めの中干しをする。

2 雑草対策

◎ 残草がある場合には、中・後期剤を使用してください。

（使用する場合は、使用上の注意事項をよく読み、除草剤ごとに定められた使用時期、使用量及び適切な水管理に努めましょう。）

◎ 除草剤の選定の際には、雑草の種類や草丈、葉齢などを確認し、適切な剤を選定するとともに、使用の際は、容器のラベルに記載された使用時期、使用方法を守りましょう。※詳しくは、前号（稲作情報Vol.2）をご参照下さい。



～ 農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）～

農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された適用病害虫、使用方法、最終有効年限等を確認し、定められた方法を厳守してください。

最新の農薬登録情報は、農林水産消費安全技術センターホームページ<http://www.famic.go.jp/>で確認できます。